



今 産 建 第 34 号
平成 19 年 5 月 9 日

国土交通省 道路局長 殿

今別町長 小鹿正義



中期的な計画の作成にあたっての意見について(回答)

平成 19 年 4 月 2 日付け国道企第 114 号で意見を求められた標記については、別紙のとおり
提出しますので、よろしく申し上げます。

市町村名： 今 別 町

今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

国道 280 号は、青森市から津軽半島を一周する幹線道路で沿線住民の生活を支える動脈的な役割を果たしております。

また、当町の海岸は、津軽国定公園に指定され恵まれた自然があり観光客が増え交通量も増加している状況にあります。

2010 年には新青森駅の開業、更に 5 年後は北海道新幹線の開通に伴い、当町にも仮称「奥津軽駅」の開業の運びとなっております。それに伴い道路の重要性が益々多くなるものと考えられますが、当町の国道 280 号のうち、特に、砂ヶ森地区から襲月地区にかけて、急勾配で狭隘のうえカーブも多く、車の交差が困難でトラブルの原因になっており、特に冬期間の交通障害は物資の輸送並びに地域住民の生活に大きな支障をきたしております。

このため、交通渋滞の解消、冬期交通の確保更には、津軽半島地域の振興と活性化を図るためにも道路整備は緊急を要しております。

何卒、こうした実情をご賢察くださり道路整備の早期実施が図られますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。